



朝が好きになる街

安曇野

農家民宿推進事業

受入中止に伴う代替企画

- ①ビデオレター制作
- ②農産物プレゼント
- ③新しい体験開発

企画書

令和2年8月

農林部 農政課 マーケティング担当

1. ビデオレター制作

《目的》

- ・コロナの影響でキャンセルになってしまった学校に、**動画でエールを送ったり、農家民宿や体験を紹介することで**、受入農家の想いや安曇野の魅力を伝える。
- ・制作した動画は、今後旅行会社や学校へのPRにも活用していく。

《概要》

①撮影(ほぼ終了)

- ・撮影の希望があった会員を中心に、すでに29軒が撮影済。

②編集(~9月中旬)

- ・ダイジェスト版(~8月末)と本編(~9月中旬)を制作。ダイジェスト版はホームページに公開。

③DVD送付(9月中旬~10月上旬)

- ・長編をDVDに焼き、学校に送付する。



朝が好きになる街

安曇野



農林部 農政課 マーケティング担当

2. 農産物プレゼント



朝が好きな街
安曇野

《目的》

今年度農家民宿が中止になってしまった**学校**に旬の**農産物を送り**、食べてもらうことで今後も学校との関係が途絶えないようにする。

《概要》

(1) 送付先

- ① **江戸川区** : 清新第一中学校、西葛西中学校、松江第一中学校、小松川第二中学校
- ② **武蔵野市** : 武蔵野市立第六中学校 ※農産物の価格や予算によっては学校の追加を検討。

(2) 送付数

生徒数: 清新第一 134、西葛西 264、松江第一 224、小松川第二 180、武蔵野第六 60 計862人
総計 9先生: 15人×5校=75人
→37人分だが、転入等の可能性もあるため、「**1,000人分**」を送る。

(3) 予算

上記の場合 200円×1,000人分=**20万円**

(4) 農産物

リンゴ

◎安曇野らしい。腐りにくい。調理しなくても食べられる。個包装不要。



農林部 農政課 マーケティング担当

2. 農産物プレゼント



朝が好きな街
安曇野

(5) 農産物入手方法

- ① 購入!
 - ・市内直売所から購入。
- ② 寄付!
 - ・直売所購入の他に、協議会員で寄付したい方がいれば受け付ける。
 - ・寄付してくれた方は、生産者や農産物のチラシなどを同封することでPRが可能。

(6) 配送方法

- ① もっていく!
 - ・公用車で学校に配達する。時間を貰えれば協議会からの思いを生徒に話す。
 - ※感染状況を鑑み慎重に判断。

② 送る!

・40個入り1箱120サイズの場合
送料1,610円×25箱=40,250円 ※概算

(7) スケジュール

- 8月20日 第二回幹事会
- ~8月下旬 農産物の決定・確保
- 9月下旬 収穫風景撮影



10月上旬 **配達or送付** ※ビデオレターも同時に送付 農林部 農政課 マーケティング担当

3. 新しい体験開発



朝が好きになる街
安曇野

(1) 目的

- 安曇野市内で20年以上受入を行っている武蔵野市立第六中学校の「セカンドスクール」について、①学校の要望を聞き取った上で、②ワークショップで意見を出し合い、③学校側に提案することで、来年度以降の実施をよりよいものにする。
- 第六中をテストケースとして、その他の受入でも「安曇野らしい受入」が実施できるようにする。



安曇野市(旧豊科町)でのセカンドスクール受入

- 第一中学校～第六中学校(H7)
 - ・夏季休暇中に定員70名・希望者のみで実施。
- 第六中学校(H9～) 23年間
 - ・R1からは民泊部分を、安曇野市農家民宿連絡協議会で受入。
- 第五中学校(H14～H26) 13年間
 - ・「農家に2泊したい」という要望に応えられず、H27からは白馬へ。

農林部 農政課 マーケティング担当

3. 新しい体験開発



朝が好きになる街
安曇野

(1) 3つのステップ

【1】聞き取り
(オンライン講演会)

【2】ワークショップ

【3】学校への提案
(オンライン発表会)

(2) ここがポイント

☑ 来年度に反映される可能性あり!!!

- ・担当の先生から、来年度実施について連絡あり。
「提案を受けて体験内容を検討します！」

☑ 農家民宿会員+αで創り上げる。

- ・会員を中心に、農家民宿に興味がある方々、セカンドスクール受入をしてきた重柳の方々、地元の観光事業者、生産者など。広報等で呼びかけ、安曇野市全体で作り上げる。



農林部 農政課 マーケティング担当

3. 新しい体験開発



朝が好きな朝
安曇野

【1】要望の聞き取り(オンライン講演)

- 時期＝11月上旬～中旬
- 場所＝きぼうホール(※大会議室空きは11/23祝のみ) ■時間＝60分程度
- 内容＝セカンドスクールの目的、これまでの変遷、安曇野を選んでいる理由、学校が求めること(交流、学習、体験について)、予算などをご講演いただく。

※参考※ 学校訪問時の聞き取り内容(R2.2)

- 農家民宿についての要望
 - ・生徒たちは小学校で、南砺(姉妹都市)や飯山で農業体験をしている。中学校ではもうすこし**本格的な農業体験**をさせたい。コンバインに乗るなど。
 - ・緊急時に農家が遠くて迎えに行くのが大変だった。なるべく**コンパクトに配宿**してほしい。
- セカンドスクール全般についての要望
 - ・入村式はビレッジ安曇野、退村式はスイス村で行いたい。
 - ・わさび掘り取り体験は、掘ったものとは別のわさびが用意されていたので掘ったものを持って帰りたい。
 - ・R2実施について、概算で武蔵野市に申請したが内容はまだ確定していない。生徒負担は1万円程度。
 - ・校外行事は他に2年生で鎌倉(日帰り)、3年生で関西に修学旅行。
 - ・本格的な登山やハイキングをしたい。
 - ・ビレッジから歩いて近美、豊科郷土資料館へ向かい、道祖神を探すオリエンテーリングをしているが、もっと良いコースがあれば教えてほしい。

農林部 農政課 マーケティング担当

3. 新しい体験開発

【2】ワークショップ

- 時期＝講演会と同日 ■場所＝きぼうホール ■時間＝60分程度
- 内容＝要望を受けて、提案内容を出し合い、まとめる。
- ☑参加者は事前に申し込み。
 - ・きぼうホールの定員が、机無し60名のため。机有りは30名。
- ☑4、5人ずつのグループに分かれる。
 - ・グループごとに議論。事前にファシリテーターをお願いしておく。
- ☑3つの分野に分かれて議論。
 - ・セカンドスクールは、①自然体験活動 ②社会体験活動 ③生活文化体験活動 を行う。
- ☑各班ごと発表

昨年は・・・

- ①上高地ハイキング
- ②農業体験(わさび収穫・稲刈り)
オリエンテーリング(道祖神巡り)
ガラス細工体験
- ③農家民宿体験
わさび漬け体験

【3】学校への提案(オンライン発表会)

- 時期＝11月下旬～12月上旬
- 場所＝きぼうホール ■時間＝30分程度
- 内容＝オンラインで学校に提案する。採用するかどうかは学校判断。



農林部 農政課 マーケティング担当